

Kobe University-Political Studies Association (UK) Joint Conference
"Bridging Normative and Empirical Approaches in International Relations."

Chair

Ken Masujima (Kobe University)

Papers

1. Dr. Colin Tyler (University of Hull)
"Enriching Capitalism: The global political economy of J.K. Galbraith"
2. Prof. Andrew Vincent (Cardiff University)
"The Reality of States"
3. Prof. David Boucher (Cardiff University)
"The Just War Tradition and its Modern Legacy: Jus ad Bellum and Jus in Bello"

Response paper

Fumio Iida (Kobe University)
Terao Hanno (Cardiff University)
Sho Akahoshi (Kobe University)
Slavica Ninic (Kobe University)

講演概要：

近年日本及び外国の政治思想研究では、正戦論や人道的介入など、国際政治を巡る思想的・倫理的諸問題の増加を背景として、国際政治思想的な研究が増加している。しかし、こうした研究の成果は、より実証的な国際政治研究とどのような関係に立つのかが十分に明らかではなく、両者の生産的な対話が行われていない。今回の講演では、イギリス政治学会の派遣事業で来日中で、イギリス国際政治思想研究の主要論者として知られるヴィンセント教授以下の3名に講演を依頼し、それに対して神戸大学とカーディフ大学の研究者がレスポンスを行うことにより、両者の関係を解明する事を目指している。

開催時期・場所：

2012年5月28日 3・4限 (13時20分～16時40分)

神戸大学第2学舎大会議室

(神戸大学六甲台地区 第2学舎 3階)